
平成20年度 特色ある大学教育支援プログラム（特色 GP）

「へき地教育フォーラム in 十勝」

日時	平成20年11月7日（金）～11月8日（土）
場所	幕別町立駒島小学校，十勝幕別温泉グランヴィリオホテル
主催	北海道教育大学
共催	十勝へき地・複式教育連盟
後援	北海道教育庁十勝教育局／十勝管内教育委員会連絡協議会／幕別町教育委員会 全国へき地教育研究連盟／北海道へき地・複式教育研究連盟／北海道算数数学教育会
参加者	現職教員，教育関係者，学生のべ170名

1. フォーラムの内容と成果

このフォーラムは、平成17年度文部科学省特色ある大学教育支援プログラム（特色 GP）として採択された「へき地・小規模校教育実践プログラムの開発」事業によるもので、同事業の最終年度である今回は、教育の原点と言われるへき地教育の授業研究と、へき地教育実習の意義をテーマにして実施した。

第Ⅰ部「複式学級がはぐくむ自ら学ぶ力」では、北海道幕別町立駒島小学校を会場に、同校 佐藤圭司教諭による複式授業（3年生3名／かけ算の筆算，4年生1名／わり算の筆算）が公開された。子どもたちは生き生きと学習課題に取り組む、参加者は、複式教育の特徴である直接指導と間接指導等の実際を興味深く観察した。引き続き、佐藤教諭、北海道教育大学釧路校杉山佳彦教授によるトークセッションがあり、複式指導の難しさを克服し、児童の経験を重視する授業展開を中心に活発な意見交換が行われた。

第Ⅱ部は会場を幕別町内のホテルに移し、「へき地校から発信する算数科教育」と題したシンポジウムを行った。士幌町立佐倉小学校 大場慎也教諭，音更町立木野東小学校 江口秀和教諭，長崎大学教育学部 平岡賢治教授，北海道教育大学旭川校 久保良宏教授による、それぞれ実践をふまえた発表，提言の後，会場を交えての活発な意見交換が行われた。

第Ⅲ部では、筑波大学大学院人間総合科学研究科 清水静海准教授による講演「今，算数・数学教育に何が求められているか」が行われ，学習指導要領の改訂を中心に，思考力，判断力，表現力などを育むための学習活動を中心に，問題解決型の授業に向けた提言があった。

二日目には，第Ⅳ部「教育の原点を学ぶへき地校体験実習」と題し，北海道教育大学札幌校，旭川校，釧路校の学生5人によるへき地教育実習の体験発表と，実習を受入れた標茶町立磯分内小学校 廣瀬文彦校長，士幌町立佐倉小学校 玉川弘幸教頭による発表があり，長崎大学教育学部 藤木卓教授からは同学部が現代GPとして取り組む離島実習の発表と合せて，へき地教育実習の意義について，率直な意見交換が行われた。ちなみに，長崎大学教育学部とは，平成18年度からへき地教育に関する研究交流を行っている。

以上2日間わたるフォーラムの成果として，参加者は以下のように本プログラムについての理解・関心を深めることができた。

- 現職教員と大学教員が協働して取り組んだ算数・複式の授業研究は，率直かつ真摯な議論を生み，子どもが自ら学ぶ力をつける指導，問題解決的学習の進め方など，へき地教育の内容・方法研究に示唆を与え，今後の継続的連携が期待される。
- へき地校体験実習の受講学生は，事前指導内容の精選・充実とともに，実習体験のふり返りと意味づけを丁寧に行うことにより，教職への動機づけと地域理解をいっそう確かなものとしている。一方，へき地・小規模校では，教育実習生を受入れることによって子どもたちの社会性が伸長し，現職教員が日常の実践を見直す機会となり，学校経営や校内研修が活性化している。
- 本プログラムは，平成17年度以来，へき地校体験実習の充実・整備を中心にして取り組んできた。この間，実習運営のさまざまな課題を解決するために，へき地校や教育行政機関と密接に関わることができた。その成果をふまえて，本プログラムは，教員養成段階から現職教員研修を見通したカリキュラムの整備や教材の充実が新たな課題となる。

2. 今後の事業への反映

- 今回のフォーラムにおいては、へき地・小規模校が授業研究の活性化を図る上で、大学との研究連携が不可欠であること、一方、学生がへき地・小規模校教育の理解を深め、地域に生きる教員としての意識を形成する上で、学校現場や教育行政機関の協力は必須であることが確認され、今後いっそう双方向の連携・協働体制を構築していきたい。
- 長崎大学教育学部の離島実習の取組みでは、学生の学びの履歴を電子化して蓄積していることから、これを本プログラムの改善点とするべく、今後の研究交流を深めていきたい。
- 北海道教育大学は、平成20年4月のセンター再編により学校・地域教育研究支援センターを設置した。同センターには、へき地教育研究支援部門を置き、地域の諸機関と連携を図りつつ学校教育や現職教員への支援を通じ、地域教育の充実・発展に寄与することとしており、へき地校の割合が約半数である北海道において、関係者から今後の活動を期待されている。



授業公開・トークセッション「複式学級がはぐくむ自ら学ぶ力」



ポスターセッション



シンポジウム(1)
「へき地校から発信する算数科教育」



講演「今、算数・数学教育に何が求められているか」



シンポジウム(2)
「教育の原点を学ぶへき地校体験実習」

平成20年度 特色ある大学教育支援プログラム

へき地教育フォーラム in 十勝

平成20年11月7日(金)

I部 授業公開「複式学級がはぐくむ自ら学ぶ力」(会場:幕別町立駒島小学校)

9:00～ 算数(3年生3名、4年生1名)

9:55～ トークセッション

佐藤圭司(幕別町立駒島小学校)／杉山佳彦(北海道教育大学釧路校)

II部 シンポジウム(1)

「へき地校から発信する算数科教育」(会場:十勝幕別温泉グランヴィリオホテル)

12:50～ 開会

大場慎也(士幌町立佐倉小学校) 江口秀和(音更町立木野東小学校)

平岡賢治(長崎大学教育学部) 久保良宏(北海道教育大学旭川校)

辻 宏子(北海道教育大学釧路校)

III部 講演「今、算数・数学教育に何が求められているか～学習指導要領の改訂を中心に～」

(会場:十勝幕別温泉グランヴィリオホテル)

15:40～ 清水静海(筑波大学大学院人間総合科学研究科)

平成20年11月8日(土)

IV部 シンポジウム(2)

「教育の原点を学ぶへき地校体験実習」(会場:十勝幕別温泉グランヴィリオホテル)

9:00～ 北海道教育大学の取り組み

実習受講生(北海道教育大学札幌校／旭川校／釧路校)

前田賢次(北海道教育大学札幌校) 幸村敏晴(北海道教育大学旭川校)

廣瀬文彦(標茶町立磯分内小学校) 玉川弘幸(士幌町立佐倉小学校)

11:00～ 長崎大学教育学部「離島実習」の取り組み

藤木 卓(長崎大学教育学部)

12:45～ 閉会

主催 北海道教育大学 **共催** 十勝へき地・複式教育研究連盟

後援 北海道教育庁十勝教育局／十勝管内教育委員会連絡協議会／幕別町教育委員会
全国へき地教育研究連盟／北海道へき地・複式教育研究連盟／北海道算数数学教育会

問合せ 北海道教育大学 学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門
〒085-8580 釧路市城山1丁目15番55号 TEL 0154-44-3291 FAX 0154-44-3292
E-mail hekiken@kus.hokkyodai.ac.jp URL <http://hekiken.kus.hokkyodai.ac.jp/>

ご案内

北海道教育大学は、文部科学省の特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)に選定され、平成17年度から「へき地・小規模校教育実践プログラムの開発～地域と未来を開く教師教育～」に取り組んでいます。

この取組みは、「へき地校体験実習」を軸にして、へき地校における教育実習の充実、複式の学習教材の整備・充実、関係研究機関や大学との研究交流ネットワークの構築などを図り、大学と地域・社会との連携の工夫改善をめざすものです。

本フォーラムは、4年間にわたる本取組みの成果を公表し、へき地・小規模校教育の進展に資するシンポジウム等によって今後の課題を明らかにすることを目的としています。

会場

I部 授業公開

幕別町立駒島小学校 〒089-0783 北海道中川郡幕別町字駒島549番地
TEL 0155-57-2261・FAX 0155-57-2281

II部・III部・IV部

十勝幕別温泉 グランヴィリオホテル

〒089-0571

北海道中川郡幕別町字依田384

TEL 0155-56-2121

FAX 0155-56-6011

JR札内駅より車で5分

JR帯広駅より車で20分

とちか帯広空港から車で40分



対象

へき地教育に関心のある大学関係者・
教育関係者・学生及び一般市民

定員

I部	授業公開	60名
II部・III部・IV部	シンポジウム及び講演	200名

参加費

無料

申込み方法

参加申込書に必要事項を明記の上、
e-mail又はFAXにて10月20日(月)までにお申し込みください。

参加申込書は、<http://hekiken.kus.hokkyodai.ac.jp/>
よりダウンロードできます。

問い合わせ 申し込み先

北海道教育大学 学校・地域教育研究支援センター
へき地教育研究支援部門

〒085-8580 釧路市城山1丁目15番55号

TEL 0154-44-3291・FAX 0154-44-3292

e-mail hekiken@kus.hokkyodai.ac.jp

URL <http://hekiken.kus.hokkyodai.ac.jp/>